

# BIND

vol.15  
2019.10.8  
発行



工事部 総合職長

## い　け　だ　ま　こ　と 池　田　誠

職長として、やるべき仕事は多い。現場での部下たちの指揮はもちろん、様々な打合せ、図面チェック、安全・品質の確認、材料の搬入調整など。何か一つを怠つても、現場での作業をスマーズに進めることは出来ない。しかし、しつかり準備をしていたつもりでも、何が起きるか分らないのが現場だ。組立てていた予定が崩れてしまうことが多い。重要なのは、万全の準備をしながら、常に臨機応変に対応することが重要だと思う。

トラブルが起ころるたびに多くの人たちと相談をして、どうするかを考える。そして力を合わせて進んで行く。

### 職長の仕事

1966年（昭和41年）に株式会社ダイニッセイの前身となる会社に入社し、これまで50年以上にわたり現場を走り続けてきた池田誠、73歳。決してただのベテラン職長では無い。現在も総合職長として現場一线で陣頭指揮を執る。ダイニッセイの仲間だけではなく、ゼネコン社員、他社職長達も、敬意を込めて池田のことを『レジェンド』と呼ぶ。『奇跡の70歳』と言われたことも…そんな池田に、仕事に対する心構えや今後の展望について聞いた。

これが現場の職長の一一番の楽しみかもしれない、と池田は言う。

また、現場では厳しい制約の中、多くの専門業者が働いている。時には自社を犠牲にしても、他社の仕事を効率よく進めることを選ぶこともある。それはいつか自分が困ったときに、今度は誰かが助けてくれる、ということを幾度も経験してきたからだ。

## 何よりも大切なのは、一人一人の安全を守ること

池田が現場で最優先だと考えているのは、皆の安全を守るということだ。どんなに良い仕事をしても、怪我をさせてしまえば意味がない。

朝礼やミーティングの前には現場をまわり、注意事項を皆に伝えるようになっている。危ない作業が発生する場所は、ゼネコンに設備設置を依頼する。仲間に危険な作業をさせるわけにはいかない。一方で、部下が約束やルールを守らず、作業した場合には厳しく叱る。

『あのとき注意すればよかった』という後悔はしたくない。情けは仇になると思って、注意する。皆の家族の顔を思い浮かべると、怪我をさせるわけにはいかない』。

他社の仕事もスムーズにいかない。結局自分の仕事も上手くいかない。それが分かつてからは、いつも工事の調整役を心掛けてきた。だからだろうか。現場では、いつもベテランから若手まで多くの仲間が、親しげに「誠さん、誠さん！」と頼つて集まつてくる。

「おかげで現場が上手くいった、ありがとう。次も頼むよ」というのが続いて、今がある。安全・品質を守り、利益もあげるというのが職長の仕事。職長がダイニッセイの顔であり、一番の営業マンなんです」。

もちろん複数の鉄筋工事業者が入っている現場では、絶対に他社に負けたくないという。全体のことを考えながらも、ダイニッセイが一番を取る、という野心は無くしたことはない。

がれているようだ。ダイニッセイの将来も心配ない：池田は喜びを隠しきれない。

今日までの50年を振り返ると、数多くの失敗もしてきた。そしてその度にたくさんのこと学んできたような気がする。昔と違い、今は品質も安全も要求が厳しくなり、決して失敗は許されなくなつた。職長がやるべき仕事も増え、プレッシャーも大きいと思う。

自分自身も、今まで数多くの大型工事や難易度の高い工事をやらせてもらってきた。そして職長として高い評価をいただいてきた。しかし当然ながら決して一人の力ではない。現場と工場、事務所が一体となつて、真摯に現場に向き合うダイニッセイだから出来たことだ。また多くの仲間や後輩に助けてもらつた。

仲間の力を引き出し、伸ばしてやること。そして、苦しくても仕事は楽しゅうこと。それが職長にとって、一番大事なんじやないかな、と思う。

かし一方で、最後まで現場の仕事をしたいという強い想いも譲れない。

若い頃からお世話をなつた会社に

最後の奉公として何ができるか。迷惑をかけないように、そして会社が今以上に良い方向に進むように、全力で働き続けるつもりだ。

「ダイニッセイの魂」池田誠。出来ただけ長く、それでいて太く。仕事人生は現場で全うするのだろう。

「奇跡の73歳」から後輩たちへの挑戦状。「まだまだ若いもんには負けん！勝負だ、お前ら。かかるてこい！」。



# 現場の



他の現場はどのように取り組んでいるのか。どのように気に気をつけて仕事をしているのか。異なる現場で働く仕事仲間の普段の様子をお聞きしました!

徳家さん  
に聞く!

## 徳家 敏浩(とくや としひろ)

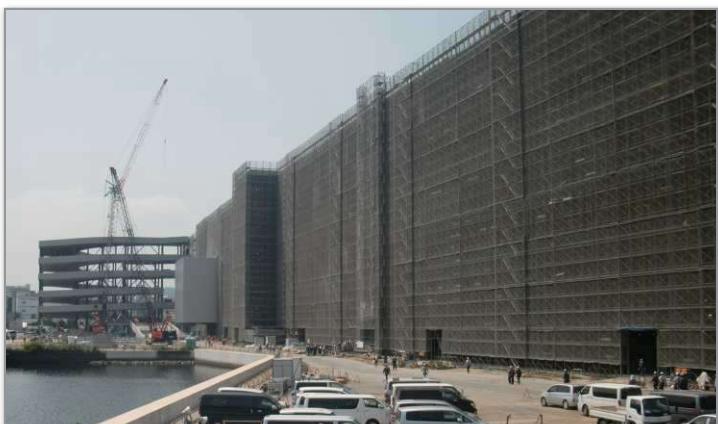
工事部 担当現場: [REDACTED]



### プロジェクト概要

今は大型物流倉庫の現場に配属されています。ダイニッセイの工事が始まったのは、2018年6月でした。ずっと30名以上で作業してきましたが、今は仕事量も少なくなってきて10名で頑張っています。東

西350m、南北100m、高さ50mという大きな建物です。心に余裕を持って、確実に仕事を進めるように心掛けています。



### 苦労したこと

特に基礎工事の時は、とにかく鉄筋の量が多く、苦労しましたね。自分は地組みした梁の主筋を、機械式継手でつなげていく作業を主に担当していました。手間がかかる上に気が遠くなるほどの仕事量でしたが、皆で協力して無事に終わりましたね。

### 感謝され方、うれしかった出来事

この現場の職長である義父が2019年の頭から入院してしまっていたのですが、無事に現場復帰できたことが嬉しかったです。入院期間は他の職種の方々にもたくさん心配

していただきました。現場に戻ってきたらみんな大歓迎で、「戻ってきて良かった」という声が飛び交いました。やっぱり現場が似合うなと感じましたね。



### 活躍している現場の方

#### 池田 誠さん(総合職長)



義父です。年齢も年齢なので、あまり無理しないようにしてもらいたいですね。現場が似合う人間なので、出るなとは言いませんが……(笑)ぜひ、生涯現役で頑張ってください!

### プロジェクトの成功に向けての意気込み

昨年、今年と厳しい夏をこの現場で過ごしました。ケガも熱中症もなく進めてきて、残りわずかです。最後までしっかり自分の仕事をやり通したいと思います。頑張るぞ!



# 新ダイニッセイ寮 完成レポート

ピカ  
ピカ

8月上旬に完成したダイニッセイの新寮。  
社員や実習生が働きやすい環境を目指し、  
福利厚生の一つとして活用してください!  
気になる内装を徹底レポートいたします!



2F 1ルーム×4部屋



ベトナム技術者や  
自宅から会社までが  
遠い人向けに利用予定!



1F 2DK×2部屋



ベトナム実習生が  
利用予定!





# 協力業者紹介

ダイニッセイは日頃、多くの方々に協力してもらっています。今日は澤山幸治様、澤山浩行様に話を伺いました。

- Q1** ダイニッセイには、どのような形で協力いただいているのでしょうか。
- Q2** 客観的に見て、ダイニッセイという会社はどんな会社ですか？印象を教えてください。
- Q3** 最後に、ダイニッセイの皆さんに向けて、メッセージをお願いいたします！



青葉鋼業  
澤山幸治様

に聞きました！

作業の様子



青葉鋼業  
澤山浩行様

に聞きました！

作業の様子



Answer  
3

—が完了後、どの現場に行くか分からぬけど、現場で一緒になったら安全に仲良くコミュニケーションをとって作業しましょう。仲間は大事にしましょう。

Answer  
1

—で応援として作業させてもらっています。梁セット落とし込み、スラブ配筋、柱の地組、壁配筋を主に作業しています。

Answer  
2

ダイニッセイさんとは15年近くお付き合いさせてもらっています。施工能力が優れていて安全面も厳しくて安心できる会社です。協力業者にも気を使ってくれて良い会社です。



Answer  
3

一緒に現場になつたら仲良く作業しましょう。たまに寮の部屋のチェックをしたほうがいいと思います。

現場の様子



## つなげよう 感謝リレー



「ありがとう」の言葉は、言う方も言われる方も笑顔になってしまう魔法の言葉。

皆さんの「ありがとう」のバトンをつなげていきましょう！



感謝の気持ちを伝えます ❤️

From

工事部(ベトナム実習生)  
チャン・AIN・コアさん

から

工事部  
相川 誠一さん

## チャン・AIN・コアさん コメント

現場で一緒に作業をしていた時、分からないところを丁寧に教えてもらいました。また現場が一緒の時はお願いします。

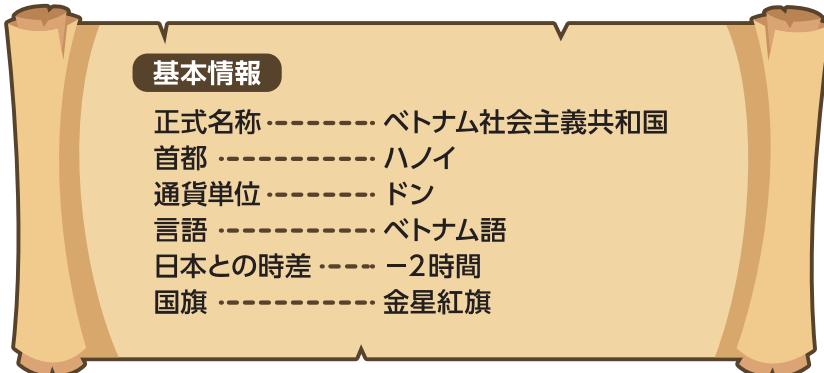


ちょこっと  
コラム

# ベトナム特集

—Vietnam—

ベトナムってどんな国?日本とはどう違うの?といった皆さんの疑問にお答えします!



## ベトナム郷土料理

### 1. フォー



### 3. バインセオ



### 2. バインミー



### 4. 生春巻き



HAPPY BIRTHDAY  
10月生まれの方々



工事部  
グエン・トゥアン・ダンさん



加工場  
富永 真さん



工事部  
グエン・ミン・ティエンさん



総務部  
渡部 里緒奈さん